

男女共同参画推進課

1 市民プラザあくろす管理運営 予算科目(款・項・目) 10・35・23 [決算書133ページ]

男女共同参画推進センター、産業労働支援センター及び市民活動支援センターの三つの機能で構成する多様な市民活動の拠点施設として設置し、指定管理者制度を導入し運営しているもの

(1) 施設利用状況

ア 月別利用者数(来館者数) (平成29年度から、印刷室利用者を含む。) (単位:人)

区分 月	あくろす諸室	男女共同参画 推進センター	産業労働支援 センター	市民活動支援 センター	月別計
4月	5,943	2,191	322	3,764	12,220
5月	6,002	1,356	319	3,199	10,876
6月	5,885	2,077	330	6,521	14,813
7月	6,981	1,330	304	3,807	12,422
8月	4,901	1,323	376	3,078	9,678
9月	6,977	1,446	378	3,447	12,248
10月	7,015	1,265	365	8,302	16,947
11月	7,029	1,266	431	3,927	12,653
12月	5,793	1,198	359	3,106	10,456
1月	5,489	1,268	335	2,949	10,041
2月	6,485	1,448	367	3,158	11,458
3月	6,735	1,668	411	5,391	14,205
計	75,235	17,836	4,297	50,649	148,017

イ あくろす諸室月別利用者数 (単位:人)

	会議 室1	会議 室2	研修 室1	研修 室2	研修 室3	研修 室4	研修 室5	和室	調理 室	保育 室	ホール 1	ホール 2	月別 計
4月	778	436	344	520	757	129	128	340	215	243	1,098	955	5,943
5月	874	445	383	612	607	117	195	390	233	202	963	981	6,002
6月	703	441	307	520	552	148	311	372	218	229	1,088	996	5,885
7月	914	443	433	669	710	140	244	425	253	343	1,275	1,132	6,981
8月	694	388	331	474	444	138	189	355	89	200	775	824	4,901
9月	929	562	371	809	659	174	208	458	178	265	1,196	1,168	6,977
10月	801	458	371	725	781	195	302	487	287	386	1,120	1,102	7,015
11月	998	468	395	651	536	123	251	433	261	266	1,433	1,214	7,029
12月	689	457	306	423	678	122	275	387	313	305	951	887	5,793
1月	956	346	318	473	366	98	198	402	223	272	913	924	5,489
2月	812	391	394	567	809	145	181	421	269	264	1,188	1,044	6,485
3月	710	636	421	630	697	213	260	380	191	320	1,141	1,136	6,735
計	9,858	5,471	4,374	7,073	7,596	1,742	2,742	4,850	2,730	3,295	13,141	12,363	75,235

ウ 月別利用率

(単位：%)

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議室1	48.0	48.2	50.9	51.5	41.0	56.6	45.6	54.4	50.4	40.7	58.0	67.4	51.1
会議室2	58.6	54.9	73.7	54.6	51.0	72.0	56.2	68.7	59.3	46.4	63.6	65.9	60.4
研修室1	50.7	46.2	61.0	47.9	49.0	55.8	61.0	54.1	57.3	51.9	64.5	63.8	55.2
研修室2	54.6	48.5	59.2	55.4	49.2	65.7	58.5	63.7	44.4	49.9	58.0	67.2	56.2
研修室3	49.3	43.8	53.8	57.2	42.6	64.3	50.8	49.6	46.4	46.4	59.8	66.4	52.5
研修室4	42.7	36.2	50.1	49.0	45.1	51.1	48.2	41.4	40.7	35.0	52.1	53.8	45.5
研修室5	29.4	34.4	53.3	51.0	40.5	51.6	55.6	53.1	53.0	41.9	56.2	59.0	48.2
和室	57.3	51.8	65.3	55.6	51.0	59.3	62.3	57.8	55.6	56.7	65.7	59.5	58.1
調理室	22.0	16.4	27.6	20.8	10.8	15.1	27.4	23.9	25.1	18.5	24.3	32.3	22.0
保育室	25.5	15.4	40.6	39.7	24.9	36.5	31.3	47.2	34.8	39.0	45.0	39.7	34.8
ホール1	50.9	35.6	53.3	57.2	35.9	54.4	50.8	53.6	52.4	37.3	52.7	78.7	51.1
ホール2	45.6	40.8	51.7	55.9	37.9	54.1	50.0	53.8	50.4	35.3	51.8	81.0	50.8
諸室平均	44.6	39.3	53.4	49.7	39.9	53.0	49.8	51.8	47.5	41.6	54.3	61.2	48.8
スモールオフィス	57.1	57.1	57.1	42.9	85.7	100	100	100	100	100	100	100	82.9
全体平均	49.2	45.9	54.8	47.2	56.8	70.3	68.3	69.5	66.8	63.1	71.1	75.5	61.4

(2) 調布市市民プラザあくろす運営連絡会

ア 概要 市民プラザあくろすの円滑な運営及び連携を図るため、男女共同参画推進センター、産業労働支援センター、市民活動支援センター及び指定管理者による連絡会を設置したもの

イ 委員構成等 各センター職員（7人）、協働推進課職員（2人）及び指定管理者（4人）をもって
組織 男9人、女4人

ウ 開催回数 12回

2 男女共同参画推進事業

予算科目（款・項・目）10・35・25 [決算書135ページ]

男女共同参画社会の実現を目指し、「調布市男女共同参画推進プラン」に基づいて総合的、計画的に男女共同参画推進のための事業を実施するもの

(1) 主催事業

ア 講演会

男女共同参画への理解を深め、自らの問題として認識し行動するきっかけとするための講演会を実施した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)

山崎ナオコーラト ークイベント 母 ではなくて、親にな る	平成 30 年 2月 4日	文化会館 たづくり むらさき ホール	性別役割分担意識を 見直すとともに、概念 にとらわれず多様な 価値観を認め合う。	山崎ナオコーラ 氏 (作家)	大人 82人 子ども 25人 (13人)
布が語るグアテマ ラの女性たち	平成 30 年 2月 28日	市民プラ ザあくる すホール	海外での様々な家族 のあり方、働き方、生 き方の話から、多様な 価値観を認め、女性に とって本当の幸せと は何かを考える。	小林グレイ愛子 氏 (タペストリ ーアーティスト)	52人 (3人)
ドラ・トーザン講演 会 いつでもどこ でも自分らしく～ 今を楽しむ自分革 命～	平成 30 年 3月 7日	グリーン ホール小 ホール	性別や年齢にとらわ れず「好きなこと」「楽 しむこと」を知り、女 性が自信をもって地 域や仕事など様々な 場面で挑戦するきっ かけを作る。	ドラ・トーザン 氏 (国際ジャー ナリスト・エッ セイスト)	106人 (4人)

イ 講座等

男女共同参画社会の実現を目指し、地域社会や家庭、就労の場など、生活のあらゆる場面を捉えて意識啓発のための講座を実施した。

事業名	実施日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
LGBT当事者が 語る ポジティブ な学校づくり	平成 29 年 7月 28日	文化会館 たづくり 映像シア ター	セクシュアルマイノ リティに対する正し い知識を得て、当事者 や周囲に対する適切 な情報提供、支援の在 り方について学ぶ	村上裕氏(カウ ンセリングルー ムP・M・R代 表、ゲイの心理 カウンセラー)	43人 (1人)
「キャリア研究」に ついての講演	平成 29 年 12月 13日 平成 29 年 12月 20日	白百合女 子大学	女性の社会的・経済的 自立の必要性につい て考える。	長谷川能扶子氏 (1級キャリア コンサルティング 技能士)	103人
ナイスボス・グッド パートナー研修(人 事課と共催)	平成 30 年 2月 9日	文化会館 たづくり 大会議室	市の管理職職員が、ワ ーク・ライフ・ balan スのとれた働き方や 男女ともに働きやす い職場構築について 必要なことを考える。	川島高之氏(NPO 法人コヂカラ・ ニッポン代表・ NPO 法人ファザ ーリング・ジャ パン理事)	37人

女性のための起業セミナー（産業労働支援センターと共催）	平成 30 年 2月 6日	市民プラザあくろすホール	起業を考えたきっかけや、起業までの思いなど講師の経験を聞き、起業という働き方を考える。	市川望美氏 野澤恵美氏 大槻昌美氏 （非営利型株式会社 Polaris）	20 人 （5 人）
-----------------------------	------------------	--------------	---	---	---------------

ウ 展示

名称	実施期間	テーマ・内容	場 所
写真展「再開発前の国領駅周辺の街並み」	平成 29 年 6 月 12 日 ～6 月 25 日	国領駅周辺の再開発が始まる直前駅周辺の狛江通りや商店街の風景、住宅街の様子など、懐かしい写真を多く展示	市民プラザあくろすロビー
男女共同参画推進センター事業の紹介	平成 29 年 10 月 27 日～10 月 29 日	東京ウィメンズプラザフォーラムにて、センターで実施している事業のパネル展示	東京ウィメンズプラザ
男女共同参画推進センター事業の紹介	平成 29 年 10 月 29 日	調布市社会福祉協議会主催の国領わいわいまつりで、センターで実施している事業のパネル展示	国領小学校
ジェンダーギャップに関する展示	平成 30 年 1 月 16 日 から開始	男女共同参画意識を啓発するため、日本のジェンダーギャップ指数や世界の男女格差の一覧を展示	市民プラザあくろすロビー
男女で楽しく防災料理	平成 30 年 3 月 13 日 から開始	災害時にインフラが停止した際の調理に関する知識やノウハウを展示	市民プラザあくろすロビー
デートDV防止を啓発するための展示	平成 30 年 3 月 18 日	第 4 回調布まち活フェスタで、デートDVを防止するために必要な知識や困ったときの連絡先等を掲載したパネル展示	市民プラザあくろすロビー

(2) 男女共同参画推進センター通信「しえいくはんず」の発行

男女共同参画に係る情報を広く市民に周知するため、広報紙を合計 11,000 部発行し、市内公共施設、近隣大学等に配布した。また、調布市ホームページにも掲載した。

号	テーマ	特 集 内 容
45	デートDV それって愛されてますか	デートDVの未然防止を図るために、デートDVに該当する行為などを掲載して啓発するもの。
46	行ってきました！「ほっとサロン」体験！！	グループ相談「ほっとサロン」をより広く認知してもらうために参加者の体験記をまとめたもの。

(3) 「このほんもよんでみて」の発行

図書館及び健康推進課が、1歳6か月検診及び3・4か月検診時に配布している「ブックスタートパック」とともに「このほんもよんでみて」と題したページを男女共同参画推進センター通信の中に作成し、男女共同参画視点の本紹介を行った。

発行回数 2回

発行部数 合計 11,000 部

(4) 図書の展示

来館者に伝えたいテーマの図書を、市民プラザあくろすのロビー中央の丸テーブルに展示した。

実施期間	テーマ	場 所
平成 29 年 12 月 25 日～ 平成 30 年 3 月 8 日	育休から復帰する母親を応援する内容の図書	市民プラザあくろすロビー
平成 30 年 3 月 9 日から 開始	「学校のリアル」をテーマに学校で起きている問題を、PTA、ママともなどを切り口に選書した図書	市民プラザあくろすロビー

(5) 市民参加事業「男女共同参画推進フォーラムしえいくはんず2017」

参加団体を公募し、8団体による実行委員会及び12団体の協力により市民プラザあくろすで実施した。期間中、参加者は、スタッフを含め延べ1,195人であった。記録集を250部発行した。

ア 開催日 平成29年6月24・25日

イ テーマ 来て、見て、聞かせて、しえいくはんず2017

ウ 内 容

(ア) 実行委員会企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
講演会「ありのままの私を生きる～男のフリをやめた東大教授からのメッセージ」	平成 29 年 6 月 25 日	一人一人が自分らしく生きること、自分にあつた趣味や時間、友人を持つことなどの大切さについての講演会	安富歩氏（東京大学東洋文化研究所教授）	60人
3択クイズで景品をゲットしよう！	平成 29 年 6 月 24・25 日	男女共同参画に関する3択クイズ		59人

(イ) 団体企画

事業名	実施日	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
自分を知る無料カウンセリング体験	平成 29 年 6 月 24 日	自己分析手法を取り入れた無料カウンセリング	COCOROテラスカウンセリングサークルのカウンセラー	14人 (1人)
それって愛されますか？	平成 29 年 6 月 25 日	デートDVとは何かをパワーポイントを使ってわかりやすく説明	COCOROテラスカウンセリングサークルのカウンセラー	2人
足・靴・歩行の悩み対策入門	平成 29 年 6 月 24・25 日	足や靴、歩き方について困っている方の入門講座	フットの会	7人
フラワーセラピー教室～苔玉をつくらう～	平成 2 9 年 6 月 24・25 日	苔玉を作ってみることでフラワーセラピーを知る	NPO フラワーセラピー研究会東京多摩南地区	34人

助産師の命の授業	平成 29 年 6 月 24 日	いのちの大切さを伝えるドキュメンタリーのビデオ上映とパネル, 原寸大の赤ちゃんの人形の展示	ゲゲゲの助産師会	24 人
親子整体ワークショップ	平成 29 年 6 月 24・25 日	親子が楽しみながら整体を学ぶ講座	親子整体ソレイユ	11 人
よさこいオリジナルなるこ作り	平成 29 年 6 月 24・25 日	調布の市民まつり「よさこい」で使える手づくりなるこ教室	調布美術研究所	151 人
天然素材で物作り	平成 29 年 6 月 24 日	物作りを通じて自然の持つ美しさや楽しさを体験	森の民	67 人
鼻で吹く不思議な楽器のワークショップ	平成 29 年 6 月 25 日	天然素材で作った楽器による子どもたちと森の民のコンサート	森の民	101 人
楽しく作ろう工作教室	平成 29 年 6 月 24・25 日	こどもから大人まで楽しめる工作ワークショップ	こどもアートクラブ	17 人
調布市立第三中学校吹奏楽部アンサンブル	平成 29 年 6 月 24 日	全国大会出場を目指し日々練習に励んでいる第三中学校吹奏楽部による地域アンサンブル	調布市立第三中学校吹奏楽部	98 人
地域活動団体のステージ	平成 29 年 6 月 24 日	生演奏にのせて, こどもバレエ, 御神楽, フラダンスを披露	まきばバレエ・和太鼓楽・調布こども劇場・ピリアロハフラ	128 人
一般公募「男女の本音」パネル展	平成 29 年 6 月 24・25 日	男女の本音をパネルにして展示	「男女の本音」市民研究会	79 人
バザー	平成 29 年 6 月 24 日	第三中学校吹奏楽部の楽器修理のためのバザー	調布市立第三中学校吹奏楽部保護者会	
もうひとつのオリンピックをご存じですか?	平成 29 年 6 月 24・25 日	スペシャルオリンピックスの活動を映像や写真などで紹介	認定 NPO 法人スペシャルオリンピックス日本・東京	12 人
ギャネックにあいたい!	平成 29 年 6 月 24 日	ケイビネコ「ギャネック」の着ぐるみによるイベントの PR	ユウグライド	

(7) 団体企画以外のイベント等

アラフォーママカフェ, お花紙作り体験, 男女で楽しく防災料理のパネル展, すまいるパンの販売

(6) 一時保育事業

男女共同参画推進のための講座, 講演会, 男女共同参画推進フォーラム等の事業開催時に, 1歳以上

就学前の幼児を連れて参加した保護者のために、別室において一時保育を行った。

	27年度	28年度	29年度
保育延べ人数(人)	89	32	27

(7) 相談事業

男女共同参画の視点に立ち、社会環境や家族の形態の変化により生じる、生活、心・健康のこと、家庭における暴力の問題、仕事や再就職などの様々な悩みについて女性相談員が応じ、相談者自身が解決の糸口を見いだして、性別にとらわれない自由な生き方を選択できるよう支援する相談を行った。

平成28年5月からは、女性の生きかた相談において、面接相談に加え、新たに電話相談を開始した。

ア 女性の生きかた相談

〈利用状況：面接相談〉

	27年度	28年度	29年度
相談枠設定件数(件)	418	389	409
相談件数(件)	295	285	326
利用率(%)	70.57	73.26	79.7

〈利用状況：電話相談〉

	27年度	28年度	29年度
相談件数(件)	—	24	49

※ 電話相談の相談時間は、年間で175時間の枠を設定した。

〈相談内容内訳〉

(単位：件)

区分	27年度	28年度	29年度
自分自身の生き方	285	290	336
夫婦関係	160	162	200
家族・親族の人間関係	189	169	180
その他の人間関係	90	99	106
健康	58	71	97
暮らしのこと	58	95	128
暴力	106	77	121
その他	0	6	5
合計	946	969	1,173

※ 相談内容内訳件数は、面接相談と電話相談を合計した件数とする。また、1人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

イ 女性のための法律相談

〈利用状況〉

	27年度	28年度	29年度
相談枠設定件数(件)	156	156	156
相談件数(件)	96	99	102
利用率(%)	61.54	63.46	65.38

〈相談内容内訳〉

(単位：件)

区分	27年度	28年度	29年度
夫婦関係(離婚等)	73	73	76
家族・親族の人間関係(相続等)	7	9	7

その他の人間関係（人権侵害等）	4	4	4
暮らしのこと（金銭貸借等）	3	9	2
その他	10	6	14
合 計	97	101	103

※ 相談内容内訳件数は、1人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

ウ 女性のヘルスケア相談（思春期～更年期）

〈利用状況〉

	27年度	28年度	29年度
相談枠設定件数（件）	48	48	36
相談件数（件）	13	7	19
利用率（％）	27.08	14.58	52.7

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	27年度	28年度	29年度
体の不調	12	1	14
性・妊娠・出産	0	0	0
不妊について	0	0	0
心に関して	11	6	11
その他	1	1	4
合 計	24	8	29

※ 相談内容内訳件数は、1人で複数の相談内容があるため、相談件数とは一致しない。

エ 女性のための仕事&生活サポート相談

〈利用状況〉

	27年度	28年度	29年度
相談枠設定件数（件）	88	60	53
相談件数（件）	35	34	34
利用率（％）	39.77	56.67	64.15

〈相談内容内訳〉

（単位：件）

区 分	27年度	28年度	29年度
就職活動	1	8	2
適職探し	0	1	2
転職希望	7	2	6
ワークライフバランス	6	1	0
労働条件・労働環境	0	1	2
職場の人間関係	0	0	0
セクハラ・パワハラ	1	10	1
その他	20	11	21
合 計	35	34	34

オ 暴力に関する相談内容分類

平成29年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	1	63	2	11	4	12	0	2	0	0	7	88
精神的暴力	1	176	17	13	7	16	1	3	0	0	26	208
性的暴力	0	10	1	7	0	0	0	0	0	0	1	17
経済的暴力	1	78	2	8	0	1	0	0	0	0	3	87
合計	3	327	22	39	11	29	1	5	0	0	37	400

平成28年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	4	86	1	6	3	1	1	4	0	2	9	99
精神的暴力	0	175	5	9	6	3	4	10	0	3	15	200
性的暴力	0	13	0	3	0	0	0	0	0	0	0	16
経済的暴力	3	53	0	1	2	0	1	0	1	0	7	54
合計	7	327	6	19	11	4	6	14	1	5	31	369

平成27年度

(単位：件)

誰から受けているか 暴力の内容	配偶者又は 交際相手		親		子ども・兄 弟・親族		知人		見知らぬ 人		合計	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男
身体的暴力	1	97	3	4	0	3	0	5	0	1	4	110
精神的暴力	1	211	12	5	7	3	7	12	0	1	27	232
性的暴力	0	6	0	1	0	0	0	1	0	1	0	9
経済的暴力	0	80	5	2	1	2	2	1	0	0	8	85
合計	2	394	20	12	8	8	9	19	0	3	39	436

※ 市民相談課（家庭相談），子ども家庭課（母子・婦人相談）及び男女共同参画推進課（女性の生きかた相談・女性のための法律相談）が受けた相談のうち，暴力に関する相談内容をまとめた。女性の生きかた相談は，電話相談の件数も含む。

※ 暴力の内容と受けている相手について，1人で複数の内容があるため，件数は重複している。

※ 「配偶者」には，法律婚だけでなく事実婚も含み，現在は離婚している関係も含む。

カ グループ相談（事業名：ほっとサロンしえいくはんず）の実施

5～6人が集まり，相談員（専門家）の進行のもと，子育てとの両立，家族や家庭のこと，体の不調などの同じ悩みを持つ者が集まり話し合うもの

(7) 開催回数 18回

(イ) 参加人数 延べ72人（保育数 延べ3人）

回	実施日	テーマ	参加者数 (保育数)
1	平成29年 7月7日	親の介護は誰がするの？	4人

2	平成 29 年 7 月 26 日	更年期の心とからだ	3 人
3	平成 29 年 8 月 18 日	アラフォーからのキャリア相談	6 人
4	平成 29 年 8 月 23 日	思春期の娘の心とからだ	2 人
5	平成 29 年 9 月 1 日	パートナーとうまくつきあいたい男性の悩み相談	2 人
6	平成 29 年 9 月 15 日	働くママ・働くことに興味のあるママ集まれ	2 人 (1 人)
7	平成 29 年 10 月 13 日	母娘関係の悩み相談	5 人
8	平成 29 年 10 月 25 日	助産師による産休復帰相談と骨盤トレーニング	5 人
9	平成 29 年 11 月 17 日	人間関係で悩める女性、集まれ！	6 人
10	平成 29 年 11 月 22 日	アラフォーでおかあさんになった人！集まれ！！	6 人 (1 人)
11	平成 29 年 12 月 1 日	夫婦関係をみつめなおそう 夫婦円満の秘訣ってなに？	6 人
12	平成 29 年 12 月 15 日	アラフォー&アラフィフ これからのキャリア相談	5 人
13	平成 30 年 1 月 12 日	親子関係を良好にする秘訣ってなに？	5 人
14	平成 30 年 1 月 17 日	育休復帰相談と骨盤トレーニング	2 人
15	平成 30 年 2 月 16 日	これから働きたいと思っている女性集まれ！！	4 人
16	平成 30 年 2 月 28 日	ゆらぎ世代のアラフィフ集まれ！！	2 人
17	平成 30 年 3 月 9 日	子育ては誰がするの？目指せ！イクメン夫！？	1 人
18	平成 30 年 3 月 16 日	コミュニケーションが上手になりたい女性集まれ！	6 人 (1 人)

キ 相談事業に伴う一時保育事業

1 歳以上就学前の幼児のいる相談者のために、別室で一時保育を行った。

	27 年度	28 年度	29 年度
保育利用相談件数 (件)	25	23	20
保育延べ人数 (人)	29	23	20

ク 相談カードの配布

相談事業の周知を目的として、相談カレンダーが記載されたカードを男女共同参画推進センター、市役所、文化会館たづくり等に配架した。

配架数 上半期分3,000枚、下半期分3,000枚

(8) 団体・グループ活動支援事業

男女共同参画社会の実現を目指し、広く市民の男女平等意識の啓発・普及や女性の社会参画等の推進事業を行う市民活動団体の支援を行うもの

調布市男女共同参画推進団体活動費等補助金交付要綱に基づく申請は、平成29年度は無かった。

(9) 調布市男女共同参画推進センター運営委員会の運営

ア 概要

(ア) 男女共同参画推進センターの円滑な運営及び男女共同参画社会の実現に向けた事業について検討するもの

(イ) 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第23条に基づく協議会と位置づけ、地域における女性の活躍について議論するもの

イ 委員構成等 学識経験者(7人)、公募市民(1人)、調布市男女共同参画コーディネーター(1人)、市職員(1人)をもって組織 男4人、女6人

ウ 開催回数 4回

(10) 調布市男女共同参画推進プランの推進

ア 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の運営

(ア) 概要 「調布市男女共同参画推進プラン」を推進し、男女共同参画の総合的かつ効果的な推進を図るため、市の「男女共同参画のための重点的取組」などについて協議し、結果を庁内各部署へ周知するもの

(イ) 委員構成等 市職員(18人)をもって組織 男9人、女9人

(ウ) 開催回数 1回

イ 調布市男女共同参画推進プラン推進委員会の運営

(ア) 概要 調布市男女共同参画推進プラン推進協議会の専門委員会として設置し、調布市男女共同参画推進プラン(第4次)実施状況報告書の内容等について検討するもの

(イ) 委員構成等 市職員(8人)をもって組織 男5人、女3人

(ウ) 開催回数 1回

ウ 調布市男女共同参画推進プラン(第4次)実施状況報告書の作成

平成28年度に実施した男女共同参画推進事業を取りまとめ、庁内各部署へ配布した。

発行部数 240部

(11) 配偶者暴力防止計画推進事業

ア 配偶者暴力防止及び被害者支援に関する講座・講演会

事業名	実施月日	会場	テーマ・内容	講師	参加者数 (保育数)
妻たちの座談会 (リエゾンちょう ふと共催)	平成29年 9月3日	市民プラ ザあくろ す研修室	夫からのDVをやめさせ、立ち直った経験談を伝えることで、DV被害防止を図る。	リエゾンちょう ふ 中島由子	24人

デートDV出前講座	平成30年 3月13日	市立第八 中学校	生徒を対象にデートDV防止を啓発した。	鳥生尚美氏(弁護士) 秋山俊氏(弁護士)	71人
-----------	----------------	-------------	---------------------	-------------------------	-----

イ 調布市配偶者暴力防止等対策ネットワーク会議の開催

- (ア) 概要 配偶者からの暴力防止及び被害者支援に関する対策を推進し、被害者の支援等に携わる関係機関相互の連携強化を図るもの
- (イ) 委員構成等 市職員(6人)、関係機関委員(10人)をもって組織 男9人、女7人
- (ウ) 開催回数 1回

ウ パープルリボン・プロジェクト in ちょうふの実施

- (ア) 概要 女性に対する暴力根絶運動の国際的なシンボルマーク「パープルリボン」を身に着けることで、DVなど女性への暴力をなくしたいという意思表示をするもの
- (イ) デートDV防止啓発パネルの展示

a 内容

総合福祉センターの道路沿いの窓にデートDVを特集した通信「しえいくはんず」45号を拡大したパネル2枚を展示した。

b 期間 平成29年11月1日から同月30日まで

- (ウ) パープル&オレンジリボンキャンペーン「みんなで笑顔の花を咲かせようプロジェクト」

a テーマ

女性に対する暴力根絶運動の国際的なシンボルマークの「パープルリボン」と子どもへの虐待を防止する運動のシンボルマーク「オレンジリボン」のコラボレーションにより「暴力撤廃」を訴える

b 内容

暴力を許さない意識を生み、共有するため、暴力根絶の願いを込めてお花紙でお花を作り、オブジェを制作、展示した。

c お花募集期間(場所)

平成29年10月6日から同月17日まで(男女共同参画推進センター・子ども政策課・子ども家庭支援センターすこやか)

d 展示期間(場所)

平成29年11月2日から同月10日まで(文化会館たづくりロビー)

e ワークショップ

平成29年11月2日実施。啓発のためのポケットティッシュや通信「しえいくはんず」45号を配布するとともに、お花作りのワークショップを開催した。制作されたお花は展示に加えた。

ティッシュ及び通信「しえいくはんず」45号を配布した人数 202人

- (エ) 調布ゆかりのマスコットキャラクターによるパープルリボンの着用

パープルリボンを付けたマスコットキャラクターの写真をホームページに掲載している内閣府の取組に賛同し、調布ゆかりの6体のキャラクターが参加した。

エ デートDV防止啓発シールの掲示

デートDVの未然防止及び相談場所を周知するシールを、市民プラザあくろすや文化会館たづくり等のトイレ個室ドア内側に掲示した。

- (12) 民間シェルター運営費の補助

配偶者からの暴力の防止や被害者の保護を図るための活動を行う民間の緊急一時保護施設及び自立支

援施設で構成する東京多摩地域民間シェルター連絡会に対し、補助金を交付することにより、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図った。

調布市民間シェルター運営費補助金交付要綱に基づく申請 1件